

※本ニュースリリースは株式会社NTTデータと手間いらず株式会社が共同で配信しています。重複して配信されることがあります、ご了承願います。

2026年2月20日

## Agodaとの連携により、宿泊予約から精算までを自動化する 宿泊施設向けサービスを提供開始 ～宿泊予約サイト管理システムと法人間決済を連携、宿泊施設の業務負荷を大幅軽減～

手間いらず株式会社  
株式会社NTTデータ

手間いらず株式会社(以下、手間いらず)および株式会社NTTデータ(以下、NTTデータ)は、複数のオンライン宿泊予約サイト(以下、OTA)を一元管理できる「TEMAIRAZU」とVCN(Mastercardが提供するバーチャルカード番号)を活用した法人間決済のしくみを連携させ、海外OTA経由の宿泊予約から決済までを自動で処理できる宿泊施設向けサービスを、2026年2月20日から提供開始します。本サービスでは、VCNを活用し、海外OTA経由の宿泊予約における宿泊料金の請求・消込確認といった精算業務を自動化します。これにより、宿泊施設における事務負担を軽減するとともに、入金の安定化・早期化を通じてキャッシュフローの改善にも貢献します。

まずは株式会社吳竹荘ホールディングス(以下、吳竹荘)と海外デジタル旅行プラットフォーム「Agoda」との連携から開始しました。さらに2027年までに全世界の主要海外OTAと連携し、国内2,000宿泊施設への展開をめざします。今後も両社は観光業界のDX推進と持続可能な発展に貢献していきます。

### 【背景】

訪日インバウンド市場は、コロナ禍からの回復や円安基調を背景に拡大を続けています。日本政府は2030年までに訪日外国人旅行者数6,000万人・消費額15兆円という目標を掲げており<sup>注1</sup>、今後もインバウンド需要の着実な拡大が見込まれます。

一方、宿泊業界では人手不足が深刻化しており、客室に空きがあっても旅行客を受け入れきれないなど、本来得られるはずの収益機会を十分に生かせていないという課題を抱えています。また、訪日インバウンド需要の増加に伴い、旅行客の行動が特定の観光地や時期に集中し、混雑や住民生活への影響を及ぼすといった問題も顕在化しています。こうした状況を踏まえ、観光業界では、宿泊施設の受入体制の高度化や、観光需要を適切に把握・分散するための取り組みが求められています。

また、訪日外国人旅行者の増加に伴い、宿泊施設では多様な決済手段への対応が求められていますが、手作業による精算や消込確認などの事務作業が増加し、業務負荷が高まるケースも見られます。

海外OTA経由の予約増加への対応として、宿泊施設では複数のOTAの予約情報を一元管理するための「サイトコントローラー」を導入する動きが進んでいます。中でも「TEMAIRAZU」は、複数の海外OTAをはじめ、自社予約サイトや主要な宿泊管理システム(PMS)などと幅広く連携できる点に特長があり、複数の販売チャネルを併用する宿泊施設の運営を支える基盤として多くの宿泊施設で利用されています。一方で、決済・精算業務はサイトコントローラーの管理対象外であることが多く、予約管理と精算業務が分断された状態が続いていることが、業務自動化を進める上の課題となっていました。

サイトコントローラーではカバーしきれない決済・精算業務を含めた効率化に対し、NTTデータは、決済分野で培ってきたノウハウと基盤を生かし、宿泊施設と海外OTA間の決済・精算業務の効率化に取り組んできました<sup>注2</sup>。今回、宿泊施設の現場で広く利用されている「TEMAIRAZU」とVCNを活用した法人間決済のしくみを連携させることで、予約管理から決済・精算業務までを一気通貫で自動化する仕組みを実現しました。

## 【サービス概要】

本サービスは、複数のオンライン宿泊予約サイトを一元管理できる「TEMAIRAZU」と、VCNを活用した法人間決済のしくみを連携させることで、海外OTA経由の予約に関する予約管理から決済・精算業務を一気通貫で自動化する宿泊施設向けサービスです。

OTA経由の予約では、宿泊者からの宿泊料金の回収や宿泊施設への支払いをOTAが担う決済形態が用いられるケースがあり、宿泊施設側では予約情報と入金情報を突き合わせる精算業務が発生します。本サービスでは、こうしたサイトコントローラーではカバーしきれなかった決済・精算業務を、予約管理と連動させて自動処理することで、宿泊施設の事務負担を大幅に軽減します。また海外OTAを通じた販売機会の拡大などの副次的な効果も期待されます。

なお、本サービスのファーストユーザーとして、静岡県浜松市を拠点に全国で宿泊施設を展開する「呉竹荘」と、海外デジタル旅行プラットフォーム「Agoda」との間の宿泊予約・決済・精算業務を対象に提供を開始します。2027年までには全世界の主要OTAと連携することで、国内約2,000の宿泊施設への展開を見込んでいます。

## 【特長】

### ・VCNを活用した法人間決済による精算業務の自動化

VCNは、支払内容と予約情報をひもづけて管理しやすくする仕組みです。このVCNを活用することで、消込確認等の精算業務を自動化できます。

### ・NTTデータによるカード番号管理でPCI-DSS<sup>注3</sup>に準拠

日本国内ではPCI-DSSなどのセキュリティ基準への対応が求められるため、宿泊施設が個別にVCNを取り扱うことは容易ではありません。本サービスでは、宿泊施設に代わってNTTデータがカード番号を安全に管理することで、宿泊施設は意識することなく、法規制に準拠した形でVCN決済を利用することができます。

### ・サイトコントローラー連携として国内初の取り組み

PCI-DSSに準拠したVCN決済をサイトコントローラーと連携して提供するのは、国内主要サイトコントローラーとして「TEMAIRAZU」が初となります。

### ・業務効率化とキャッシュフロー改善への貢献

予約管理から決済・精算業務までを一気通貫で自動化する仕組みにより、フロントでの決済対応負荷を軽減するとともに、精算業務の人為的なミスを予防し、入金の安定化・早期化を通じたキャッシュフローの改善にも寄与します。副次的に、業務負荷を懸念し利用する販売チャネルを絞っていた宿泊施設が海外OTAを利用しやすくなることで、外国人旅行客の訪問先が分散し、特定の観光地や時期への過度な集中の緩和にも寄与することが期待されます。

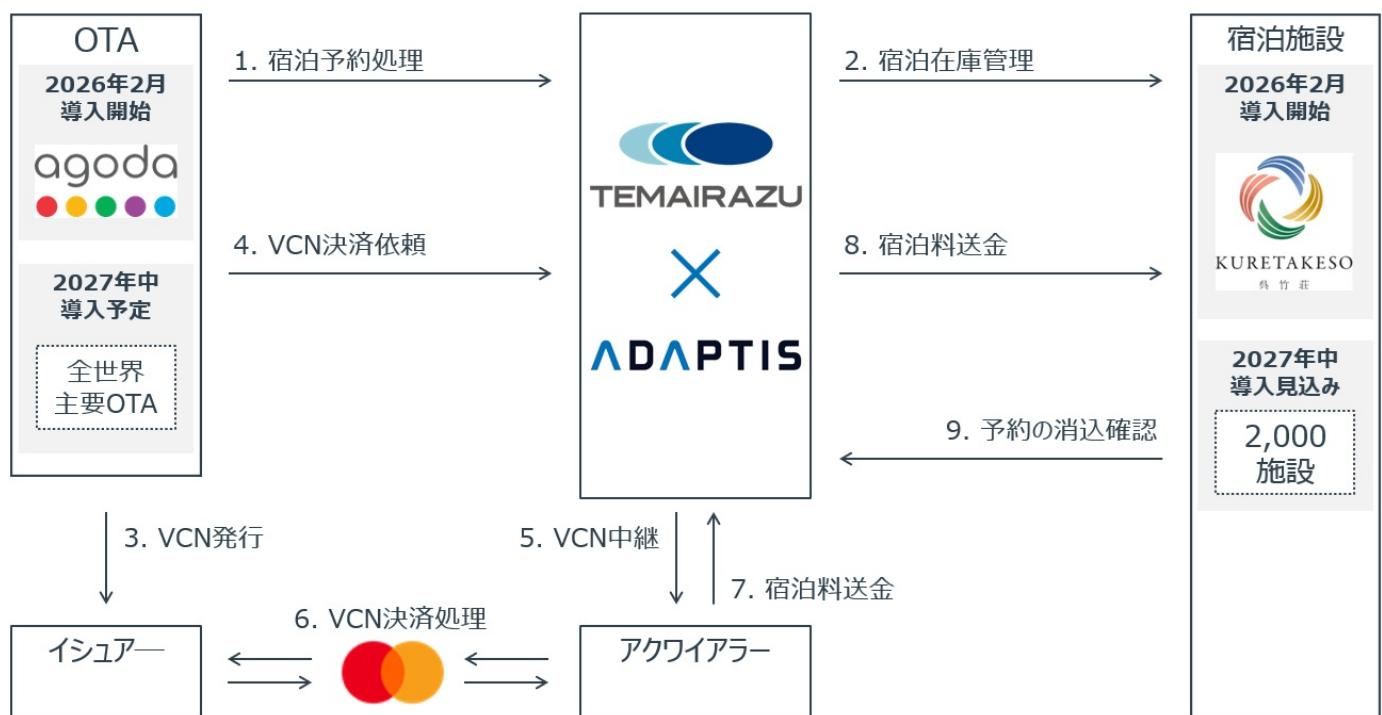


図1. VCN決済の仕組み

## 【役割分担】

手間いらず:宿泊施設向け予約管理システム「TEMAIRAZU」を提供し、複数の OTA の予約情報や在庫・料金データの一元管理を通じて、宿泊施設の業務効率化を担います。

NTT データ:ADAPTIS<sup>®注4</sup>ブランドを掲げるNTTデータは、決済分野で培ってきたノウハウと基盤を生かし、Mastercard の VCN を活用した安全で信頼性の高い法人決済の仕組みを提供します。

## 【今後について】

今後も両社は、それぞれの強みを生かした連携を一層深め、宿泊業界における業務効率化と経営基盤の強化を支援し、観光業界の DX 推進と持続可能な発展に貢献していきます。

(注1) [国土交通省 観光庁 明日の日本を支える観光ビジョン](#)より引用。

(注2) [リブマックス、Agoda、NTT データ、ネットスター、三菱 UFJ ニコス、Mastercard、ホテルの予約・決済における VCN 決済を拡大 168 のリブマックスホテルにて取り扱い開始 | NTT データグループ - NTT DATA GROUP](#)

(注3) PCI-DSS(Payment Card Industry - Data Security Standard)とは、クレジットカード情報をはじめとした決済情報・取引情報の保護や安全な取引の実現を目的として、Mastercard、VISA、JCB などの国際決済カードブランド 5 社が共同で策定したセキュリティの国際業界基準です。

(注4) ADAPTIS は、店舗・オンライン決済や決済周辺の業務効率化まで、顧客の課題に対するソリューションを一気通貫で提供する加盟店向け決済サービスブランドです。顧客の販売チャネルやビジネスの特徴に応じて必要なサービスを柔軟に提供することで、シームレスな購買をはじめとする顧客体験向上と、決済周辺業務の効率化をはじめとする従業員体験の向上を実現します。

\*「ADAPTIS」は日本国内における株式会社NTTデータの登録商標です。

\*「TEMAIRAZU」は日本国内における手間いらず株式会社の登録商標です。

\*その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

## 【本件に関するお問い合わせ先】

### ■ 手間いらず株式会社

営業部 第 1 営業グループ 津室

Tel:03-3473-4345

[biz@temairazu.com](mailto:biz@temairazu.com)

経営企画室

Tel:03-5447-6690

[e-mail:pr@temairazu.com](mailto:e-mail:pr@temairazu.com)

### ■ 株式会社NTTデータ

ペイメント事業本部

グローバルペイメント&サービス事業部

グローバルビジネス担当

藤澤、小原、柏川、三浦

[ndhk\\_jp\\_sales@kits.nttdata.co.jp](mailto:ndhk_jp_sales@kits.nttdata.co.jp)